

今週の紙面から

大型店をM&Aデザイン刷新
「ZENT刈谷店」
「安全」高める最新設備導入 **2面**

ハイビスカスに込めた想い
設立50周年記念インタビュー
ハイオニア **3面**

パチスロ疑似Aタイプに光明
「SUぐらしのなく頃に祭り2 カケラ遊び編」
オーイズミ **2面**

のめり込み防止機能付きPB機
ダイナム **2面**

グランプリはモリスケ
Pキャラグランプリ2021 **2面**

新製品&サービス
マルエムPOP、太平商会、JCMシステムズ **3面**

コラム チーム力で成果を上げる
上司の魔法 黒岩 祥 **3面**

特集 SDGsこととはじめ
平成観光、NEXUSグループ、
ンティコミュニケーションズ、ユーコーグループ **4面**

週刊アミューズメントジャパンは
月曜日Webアップ!
PDFでもご覧いただけます
アミューズメントジャパン 検索

SDGs活動を加速 NEXUS

群馬県を中心にホール60店舗を展開するNEXUS(群馬県高崎市)は、SDGs活動の一環として「食品ロス削減」を推進している。

「食品ロス削減」は、食品ロス削減(脱プラスチック)対策を推進している。店舗のホールを展開する岩下兄弟(熊本県入吉市)は、1月、POSレジクリボン基金から感謝状を受け取った。同社によるSDGs活動の一環として、今年度9年

志摩市長から感謝状 三重県遊協鳥羽支部

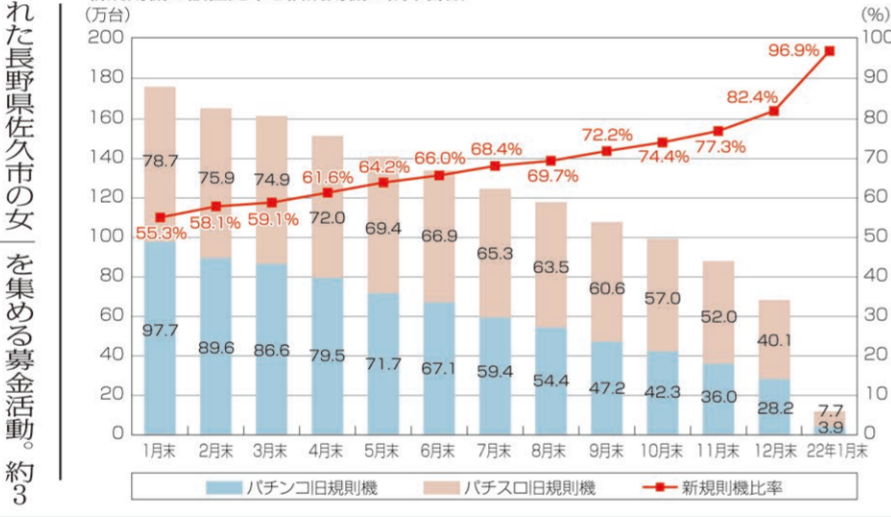
三重県遊技業協同組合鳥羽支部は1月28日、志摩市長から感謝状を贈られた。贈呈式は志摩市役所で行われ、山口浩二支部長に贈呈された。

今回の受賞は、同支部が志摩市に対し、保育行政支援として45万円を寄贈したことによるもの。同支部の支援は、2010年から継続的に行われ、支援金の総額は12年間で約950万円に上る。今回の支援金は紙芝居やフラッシュカードの購入費などに活用される予定だ。

難病女子に募金 アメニティグループ

長野県を中心にホール19店舗を展開するアメニティグループ(東京都港区)は、「ゆうちやんを救う会」に合計14万2千821円を募金、9日に同活動の募金総額が目標に到達したことを報告した。

「ゆうちやんを救う会」は、50万人に一人の難病「拘束型心筋症」と診断された長野県佐久市の女の子、ゆうちやんが心臓移植を受けるための費用を集めた。



1月末時点、全国新規則機設置比率はパチンコ・パチスロ合算で96.9%だった。直近の1月と2月で約56.7万台の旧規則機が新規則機に入れ替わり、新規則機時代の幕が開けた。

1月中にはこれまでの、新規則機の設置割合はパチンコが前月比10.2ポイント増の98.3%、パチスロは99.3%だった。統一された新規則機は、パチンコが99.0%以上だった地域は39、パチスロでは10地域だった。

旧規則機の設置期限は22年1月31日までとされていたが、一部の旧規則機は検定・認定の有効期間満了日が同日を超えている。満了日は地域で異なるため、留意が必要だ。

パチンコ・パチスロ産業21世紀会は新規則機設置比率の進捗計画の中で、22年2月1日以降に検定・認定の有効期間が満了する機種についても、計画的に撤去を進めるように要請している。

お詫言と訂正
本紙2月14日号の1面に誤りがありました。お詫言と訂正いたします。正しくは以下の通りです。
● 熊本の記事内
● 正岡市から感謝状
● 「パチスロ」に誤り
記事における「パチンコ」に関する機種の例
● (正)パチスロ
● (誤)パチンコ
● (誤)パチスロ
● (誤)パチスロ
に、お詫言と訂正の意を込めてお詫言と訂正いたします。

変更案の意見募集開始

ギャンブル等依存症対策推進基本計画

アクセス制限の強化盛り込む

政府は4日、ギャンブル等依存症対策推進基本計画の変更案を公開して、意見募集パブリックコメントを開始した。意見募集期間は2月23日まで。変更案の内容は、政府や事業者の依存症対策に対する取り組みを概ね踏襲するもので、ギャンブル業界の方針に沿った対策が今後求められることになる。

ギャンブル等依存症対策推進基本計画の改定案は、12月22日に閣議決定された。改定案は、12月22日に閣議決定された。改定案は、12月22日に閣議決定された。改定案は、12月22日に閣議決定された。

受診者増加に懸念も

基本計画案では、2021年末時点で65の都道府県及び政令指定都市で相談拠点が整備されたことや、精神保健福祉センターにおけるギャンブル等依存症に関する相談件数が2018年度5520件、2019年度5987件、2020年度6413件と年々増加していることを報告した。

精神科病棟におけるギャンブル等依存症の外来患者数は2017年度2246人、2018年度2839人、2019年度3527人と年々増加し、「精神科医療につなげていない患者が精神科病棟を受診する事例が増加している傾向がみられる」と評価した。

この点に関して、政府のギャンブル等依存症対策推進関係者会議の委員を務めるワンダーボートの中村努施設長は、「ギャンブルで問題を抱える人々には自己解決できる人もいれば、金銭管理等の生活支援が必要なものもある。医療モデルに備った指針は、社会に対する偏見を減らし、救えない人々を増やす可能性がある」と懸念を示している。

DMHCに100万円 延田エンタープライズ

大阪府を中心にホール66店舗を展開する延田エンタープライズ(DMHC)は、100万円を寄付、9日に発表された。

ドナルド・マクドナルド・ハウスは、病気の子どもとその家族が利用できる滞在施設。病気の子どもに付き添う家族が自宅にいるようにゆったり過ごせることを目的として設置された。全世界45カ国に384施設があり、日本ではDMHCが11施設を運営する。

延田エンタープライズはこの取り組みを通じてSDGsの目標の一つ「すべての人に健康と福祉を」の達成に貢献できると判断した。

理想を実装

多彩な経験によって実現する世界がある。

どこでも、東京・神奈川を中心に、日本全国どこでも対応が可能です。

どんな店舗も、アミューズメント施設だけでなく、飲食・物販等ジャンルを問わずご相談下さい。

どんな規模でも、小規模改装から新店まで、規模を問わず対応致します。近年は分譲工事などの改装工事を多数お問い合わせ頂いています。

お任せください。提案からメンテナンスまで一貫してお任せください。特にメンテナンスは定期的に竣工済み物件を社員が点検・巡回することで、お客様が気が付いていない様な補修箇所までこちらから提案させて頂いています。

つねにお客様と共に
SHOP & SPACEPLAN
FUTABA DESIGN
CO.,LTD.
www.futaba-d.co.jp

狩野選手が5度目のパラリンピック出場は、トリノから続いて5大会連続となる。バンクーバー大会ではスーパー大回戦の2種目で金メダルを獲得し、選出された。

狩野選手のパラリンピック出場は、トリノから続いて5大会連続となる。バンクーバー大会ではスーパー大回戦の2種目で金メダルを獲得し、選出された。

狩野選手

SHOP & SPACEPLAN
店舗創りを通して、お客様の夢を叶えます

■本社
神奈川県老名市中央2-9-50 海老名プライムタワー 2F
TEL 046-235-1611 FAX 046-235-1615

■東京営業部
東京都中央区銀座8-10-7 東成ビル 3F
TEL 03-5568-7621 FAX 03-5568-7622

「ハイビスカスに込めた想い」



株式会社パチオニア 設立50周年記念インタビュー
野口浩史さん

パチオニアの歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。



ショサイ30(1997年) ©PIONEER

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

100年企業を目指して



のぐちひろし 1975年生まれ、兵庫県淡路島出身。遊技機販売会社での営業を経て2005年に株式会社パチオニア営業本部へ。その後マーケティング部門を経て現在は機種プロモーションや採用ブランディングを行う傍ら知的財産管理なども担当する。総務部/事業推進部の責任者を兼務。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

「パチオニア」の歴史は、1972年5月に創業して元会長の野口浩史氏が大阪に前身の会社を創業した時に遡る。現在、事業推進部と総務部の責任者を務める野口浩史さんはこう語る。

「創業当時は大阪のミナミに近い船場というところに事務所があり、その後現在の本社がある東大阪にパチオニアを設立したと聞いています。」

同社が設立された8年後の1985年にはパチオニアの団体として日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)が発足した。パチオニアは設立した9社が名を連ねたメーカーの中で、現在唯一当時の社名で日電協に加盟しているメーカーでもある。

NEW PRODUCT & SERVICE INFORMATION 新製品&サービス

「シャープ製光触媒抗菌サービス」
室内照明でも優れた抗ウイルス効果を発揮

光触媒は、光を受けると活性酸素を生成し、細菌やウイルスを抑制する効果がある。シャープ製の光触媒抗菌サービスは、酸化チタンを塗布したLED照明器具に採用。一般的な酸化チタンに比べ、広い波長範囲の光に反応するため、太陽光だけでなく紫外線を含まない室内照明でも優れた分解能力を発揮する。床や壁、天井、遊技機、設備などに光触媒を塗布すれば施工完了。効果が長期間持続するため、コストにも優れている。

お問い合わせ
JCMシステムズ(株) TEL.03-5962-3750 https://www.jcm-systems.co.jp

「j.air(ジェイエア)」
マイナスイオン+オゾンで除菌・除塵・脱臭

強力なマイナスイオンとオゾンで除菌・除塵・脱臭する空間浄化装置「j.air(ジェイエア)」。

お問い合わせ
株式会社 榎大平商会 TEL.03-3833-8981 https://www.chirasyoukai.com/

「コロナ/インフルエンザ抗原ダブル検査キット」
新型コロナウイルスとインフルエンザに二刀流で対応

新型コロナウイルスの感染拡大に加え、インフルエンザもピークを迎える時期。そのどちらにも対応できる製品が登場した。使用法は簡単で、付属する綿棒で鼻孔の分泌物を採取し、キットに垂らすだけ。たった15分で、検査結果が判明する。それぞれのウイルスで94%を超える正確性を誇るため、安心して使用できる。適切な体調管理が求められる今だからこそ、必要な製品になるだろう。

お問い合わせ
株式会社 マルムPOP TEL.03-5835-3725 www.marumpop.co.jp

「黒岩くんはいつも頑張っている」
チーム力で成果を上げる 第116回

「部下の誰か一人が頑張っている」という言葉を聞いたことがある。上司の言葉が、私を救ってくれた。...

お問い合わせ
株式会社 上野の魔法 黒岩 祥

Amusement Japan 月刊アミューズメントジャパン 2022年03月号

SDGs ことばはじめ

自然災害に備える

SPECIAL FEATURE III 異業種ビジネス

野口浩史さん

お問い合わせ
TEL.03-5447-0555 mail info@amusement-japan.co.jp

